

【記入例】自動車臨時運行許可申請書

APPLICATION FOR CAR TEMPORARY PLATE

※注：裏面をよく読んで太線内を記入し、必要な書類を添えて提出して下さい。

車名 Maker of the vehicle	スズキ トヨタ ダイハツ ニッサン ホンダ マツダ 三菱 その他()		
形状 Type of Body	箱型 幌型 ステーションワゴン バン キャブオーバ オートバイ その他()	自動車損害賠償責任保険 Car Insurance	
車台番号 Serial No.	〇〇〇〇—〇〇〇〇〇〇	保険会社名 Name of Co.	(☒) あいおいニッセイ同和損害保険(株) () 損害保険ジャパン(株) () 東京海上日動火災保険(株) () 三井住友海上火災保険(株) () その他()
運行の目的 Purpose	新規検査 継続検査 販 売 新規登録 変更登録 修 理 その他() のための回送	証明書番号 Voucher No.	第 〇〇〇〇〇〇〇 号
運行の経路 Route	(☒) みよし市 ⇄ 豊田市 () みよし市 ⇄ 名古屋市 () みよし市 ⇄ () 市・町 ⇄ () 市・町 () その他 () 市・町 ⇄ () 市・町	保険期間 Insurance Period	自(From) 7年 4月 1日 至(To) 8年 4月 1日
運行の期間 Service period	自(From) 7年 4月 1日 ~ 至(To) 7年 4月 3日 (2 日間) ※目的達成に必要な最小限の日数を記入してください。 (通常、整備のための回送は1日間、車検・登録のための回送は、1～2日間です。)	備 考	

裏面の注意事項に同意の上、上記のとおり臨時運行の許可を申請します。

年 月 日

(宛先)みよし市長

申 請 人	住所 Applicant's Address	みよし市三好町小坂50番地	
	氏名または名称 Name ※法人の場合は 代表者名も 記入してください	三好 太郎 (代表者) 電話(Tel) (0561) 32 — 2111 () —	
	業 種 Type of industry	1 販売業(Sales) 2 整備業(Maintenance Services) ☒ 3 個人(Personal)	
	番号標受領者氏名・住所 Recipient name Applicant's Address	※申請人と異なる場合のみ記入	

番号標番号	三河 — みよし	枚数 1・2
許可番号	第 号	
許可年月日	年 月 日	
有効期間	年 月 日 ~ 年 月 日	
返納月日	年 月 日	
備 考		

返納期限 年 月 日まで

本人確認	□確認書類(免／保／在カ／社／その他)	受付	
返納時確認項目	□自動車臨時運行許可証 □ナンバー(1・2枚) □返納月日記入 □貸出表記入		

◎ 注意事項

- 1 不正に許可を受けた場合は、1年以下の拘禁刑若しくは50万円以下の罰金又はこれが併科されます。
(道路運送車両法第107条)
- 2 許可証、番号標の有効期限が満了したときは、その日から5日以内に返納してください。この返納期限内に許可証、番号標を返納しないときは、6か月以下の拘禁刑又は30万円以下の罰金が科せられます。
(道路運送車両法第108条)
- 3 許可を受けた自動車であっても保安基準に適合しなければ、運行してはなりません。
- 4 上記1～3に該当すると思われる場合は、本申請に関する情報を管轄する警察署に情報提供します。
- 5 臨時運行の開始日は、申請日当日又は翌日からです。ただし、運行開始日が市役所閉庁日(土日、祝日)の場合は、直前の市役所開庁日に申請ができます。

◎ 臨時運行許可を申請する方は、下記の書類の原本を必ず提示してください。

- 1 自動車検査証、登録識別情報等通知書、自動車検査証返納証明書、登録事項等証明書など。
- 2 自動車損害賠償責任保険証明書(自動車損害賠償責任共済証明書を含む)。
なお、保険期間が臨時運行期間を含んでいるか必ず確認してください。運行期間が含まれていない場合は許可できませんので、あらかじめ更新手続きをしてください。※運行の最終日が保険期間の最終日となる場合は、許可できません。
- 3 申請人又は来庁者の本人確認ができる身分証明書等の書類(例:運転免許証、外国人在留カード等)。
なお、必要に応じて写しをいただく場合があります。

◎ 申請書記載方法

- 1 「運行の目的」は、該当する項目に一つだけ○印をつけてください。その他の場合は、具体的に記入してください。
- 2 「運行の経路」は、運行目的達成のための発着主要経路の地点名を記入してください。(認められない例:名古屋市一円)
また、長距離の場合は、主な通過地名も記入してください。
- 3 「運行の期間」は、実際に自動車を運行する期間を記入してください。運行する期間は、必要最小限の期間とし、最大5日間
が原則です。